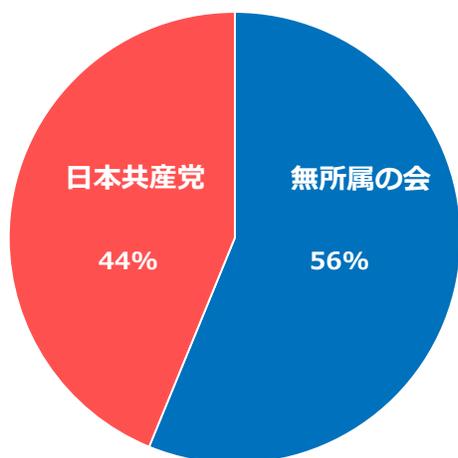


NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版(下)

対象番組：NEWS23(TBS) 対象期間：11/1(水)～11/30(木)

下巻の対象期間：11/21(火)～11/30(木)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月21日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：国会の代表質問		
報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none">・日馬富士、年内にも書類送検へ 林文部科学大臣の「危機管理委員会において迅速に事実を解明して、しっかりと説明責任を果たしていただきたい。なるべく早くという思いはありますけれども、やはりしっかり調査をするということをお願いしたい。」というコメントが紹介された。・冬将軍と乾燥注意報・急増するモバイルバッテリーの出火・【追跡】京都府警交通部匿名取締係を密着取材・アメリカが北朝鮮を「テロ支援国家」に再指定、中国特使冷遇がきっかけか・「るろうに剣心」の作者、児童ポルノ所持の疑いで書類送検へ・12月1日に皇室会議を開催、天皇の退位は3月か4月で調整・国会の代表質問・名古屋市、ゴミ屋敷住人の男性を逮捕、NPO女性の暴行の疑い・奈良市職員、病休中に兼業・スポーツ報道・天気予報・勾留中の籠池夫妻が保釈請求		
検証報告（放送法第4条の見地から） <ul style="list-style-type: none">・国会の代表質問 今回は無所属の会の岡田克也代表と日本共産党の志位和夫委員長による代表質問が報じられた。無所属の会の質問及びそれに対する答弁、共産党の質問及びそれに対する答弁の時間をそれぞれ計測した。 時間配分及び比率は以下の通りであった。 無所属の会：59秒、共産党：46秒、なおどちらでもないシーンが5秒あった。		



・森友問題

森友問題については籠池夫妻の弁護士から保釈請求が行われたという事実が淡々と報じられており、森友問題それ自体には触れられなかった。そのため、今回は計測の対象とはしなかった。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

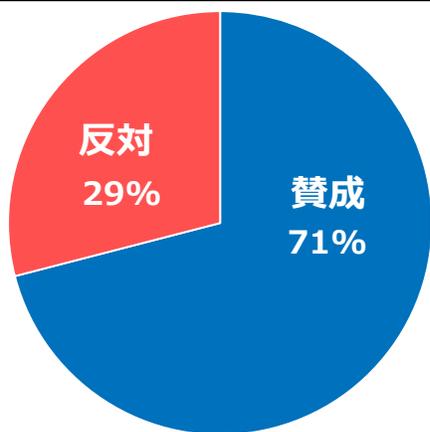
特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版(下)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月22日・
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：森友学園問題、熊本市議会の乳児連れでの議場入り		
報道内容要旨		
<ul style="list-style-type: none"> ・森友学園問題 ・北朝鮮兵士、亡命の一部始終の映像が公開される ・「テロ支援国家」指定について ・東京ディズニーランドで労災 ・日馬富士暴行事件、貴乃花親方と相撲協会の対立 ・熊本市議会、女性議員が赤ちゃん連れで議場に ・マイケル、マドンナのお宝、オークション出品 ・アメリカ空母の艦載機が東京都沖ノ鳥島北西海上に墜落 ・眞子さまと小室さんの結婚式、来年11月4日帝国ホテルで ・東芝、広告を大幅削減、サザエさんや日曜劇場のスポンサーも降板 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・加熱式タバコ、増税が検討 		
検証報告（放送法第4条の見地から）		
<ul style="list-style-type: none"> ・森友学園問題 <p>会計検査院から森友問題についての報告書が提出されたことを受けての報道だった。「売却の際の八億円あまりの値引きは根拠が不十分、算定の際に慎重な検討を欠いていた」という報告書の結論自体に対する議論はなく、この報告書の結論を軸に、これまでの経緯を振り返るという構成になっていた。なお、このトピックについてとりあげた時間は652秒だった。</p> ・熊本市議会の乳児連れでの議場入り <p>熊本市議会で女性市議が乳児を連れて議場入りしたことについての報道だった。</p> <p>この女性市議の行動について肯定的な意見を「賛成」、否定的な意見を「反対」として計測した。賛否の時間配分および比率は以下の通りであった。</p> <p>賛成：44秒、反対：18秒、どちらでもない場面が124秒あった。</p> 		



また、街の声では賛成のものに「市議会とかに保育・託児所みたいなものが整備されていけば一番いいとは思う」というどちらでもないものもあった。

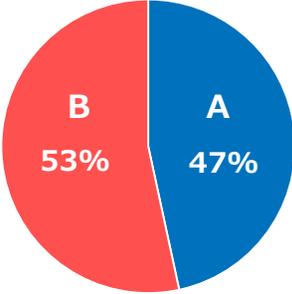
今回の報道は女性議員の行動を受けてのものであり、論点が整理されていないように見られたことややや女性議員に対して同情的なシーンが多かったこともあり、結果として「賛成」のシーンが多くなったと考えられる。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

森友学園をめぐる国有財産の売却値引き問題で財務省理財局や近畿財務局、国土交通省の大阪航空局や文書管理の杜撰さについて取り上げられていたが、それにしては財務大臣や国土交通大臣にスポットが殆ど当たらないのは奇妙だと感じた。文書管理とえば、自衛隊の日報について問題となったことは記憶に新しいが、この時は稲田防衛大臣(当時)が防衛省・自衛隊のガバナンスについて追及されていた。それと比べても森友学園をめぐる問題で財務大臣や国土交通大臣がほとんど取り上げられないのはどういうわけなのだろうか。

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月23日												
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙														
検証テーマ：子連れ議会について														
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・祝日の日本列島、賑わう行楽地 ・ブラックフライデーのセール、ブラックの由来は「黒字」 ・日馬富士の暴行事件をめぐる貴乃花親方と相撲協会の対立 ・子連れ議会について ・就職市場、売り手市場で強気の学生と内定辞退で苦境の企業 <p>VTR では企業業績や景気を要因と挙げていたのに対して、対してスタジオでは少子高齢化の要因にも言及された</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラオ沖で漁船転覆 ・アメリカのサンフランシスコ市の慰安像を市の公共物としての受け入れ決定に対して、大阪市が姉妹都市解消を検討 ・韓国、延期された大学入試の統一試験が行われる ・ムガベ大統領辞任後のジンバブエ、現地取材 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・韓国大統領、公明党の山口代表とソウルで会談 														
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子連れ議会について <p>熊本市議会で女性市議が赤ちゃんを連れて議場入りしたことを受けての報道だった。今回は「赤ちゃんを連れて議場入りする」ということについて肯定的な意見を「A」、「託児所や保育スペースの充実などで対応する」という意見を「B」として集計した。それぞれの時間配分及び比率は以下の通りである。</p> <p>A：124秒、B：141秒、どちらでもないシーンが111秒あった。</p>														
 <table border="1"> <caption>検証報告の意見集計結果</caption> <thead> <tr> <th>意見</th> <th>時間 (秒)</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A (肯定的)</td> <td>124</td> <td>47%</td> </tr> <tr> <td>B (対応策)</td> <td>141</td> <td>53%</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>111</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			意見	時間 (秒)	比率 (%)	A (肯定的)	124	47%	B (対応策)	141	53%	その他	111	-
意見	時間 (秒)	比率 (%)												
A (肯定的)	124	47%												
B (対応策)	141	53%												
その他	111	-												

・公明党、山口代表の訪韓およびムンジェイン大統領との会談

公明党の山口代表が韓国を訪問しムンジェインと会談を行ったこと、韓国のムンジェイン大統領が1日も早く日中韓サミットで日本を訪れたいという意向を示したこと、山口代表は訪韓後に中国北京を訪問し首脳と会談する予定であることが報じられた。事実が淡々と報じられ賛否の分かれるような報道ではなかった。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

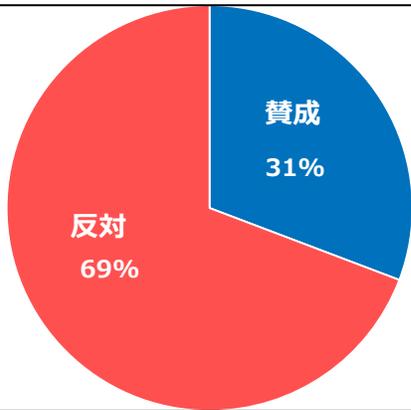
特になし

検証者所感

・子連れ議会について

星キャスターはスタジオで「そうですね。まあ今回ね議場に赤ちゃんを連れて行って議論広がっていますけれども、まずやっぱり原則的なことを確認する必要があると思うんですね。やっぱり子育て、お母さんの子育てをみんなで支援するんだとか、その社会全体で子育てするんだとかそういうことを踏まえた上で赤ちゃんを議場に連れていくだとか託児所を作るだとか具体的な策はその状況に応じてどんどんやればいいと思うんですね。議会というのは地域の代表ですから率先垂範、ていいますかね、模範を示してもらいたいと思いますよね。」とコメントしていた。しかし、母親の子育てをみんなで支援する、であるとか社会全体で子育てをする、ということを実際の原則的なものとして確認する必要があるのはその通りである。しかし、他方で今回の問題は議場での問題であることから代議制民主主義の原則も確かめる必要があると考える。

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月24日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈 宇内キャスターは北海道から中継		
検証テーマ：森友問題		
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【速報】北海道の航空機、管制トラブル ・日馬富士の暴行事件 元小結旭鷲山への取材、モンゴル国民の反応、貴乃花親方と相撲協会 林芳正文部科学大臣が「11月28日火曜日、日本相撲協会の八角理事長がスポーツ庁長官にあって長官に直接報告していただく」と相撲協会に要求 ・北朝鮮問題 秋田県に木造漁船が漂着 板門店の北朝鮮警備兵、異例の全員交代 兵士の証言 ・森友問題 ・大規模な組織的キセル乗車を摘発 ・大阪府和泉市、自民党神谷昇衆議院議員が選挙前に市議十四人に現金、十四人の市議は返金 ・三菱マテリアル、製品データの改ざんと謝罪会見 ・【速報】エジプトで武装グループがモスク襲撃、200人が死亡 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・【最新】東京の東久留米、住宅街で火災 		
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮漁船 秋田県に北朝鮮の漁船と見られる船が漂着、中から国籍不明の乗組員が8名発見され警察に保護されたことについての報道。経緯と保護された乗組員の「漁をしていて、船が故障し漂着した」という証言が報じられた。構成としては事実が淡々と報じられるスタイルで特に議論が分かれる箇所は見当たらなかった。なお、このトピックについて報じられた時間は89秒だった。 ・森友問題 当初は政府が黒塗りで公開していて安倍総理と森友学園の関わりが記されているのではと言われていた文書が全面的に開示されたことを受けての報道だった。安倍総理と森友の関わりや政府の対応を追及するシーンを「反対」これに対して政府側の答弁や総理と森友の関わりについてのこれまでの追及への批判を「賛成」として集計した。賛否の時間配分および比率は以下の通りであった。 賛成：48秒、反対：108秒、どちらでもないシーンが201秒あった。 		



「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

星キャスターの「そうですね、これがなぜ黒塗りだったのか、ちょっとその辺は問題なんですけれども更に中身を読んで見ますとね、こういうふう到我々が、日本がずっと営々と積み重ねてきた人権の尊重とかそういう問題を批判するような中身になっているわけですよ、昭恵夫人はこの学校の名誉校長に就いていたわけね、一時ね。こういう設立の趣意書の中身に賛同してなったのかぜひ聞いてみたいのですけれど、その記者会見も国会の証言もないので、これは是非どちらかに出て記者会見と国会に出てきて昭恵さん自身の口から説明してもらいたいですね。」というコメントについて、昭恵夫人が名誉校長を引き受けた経緯について、過去に安倍総理は「学校法人で講演する際に待合室で頼まれ断ったが、そのまま名誉校長として紹介された」と説明している。このように籠池氏と安倍総理・昭恵夫人の説明の間には随分と食い違いがあるが、そうした食い違いに言及せずに、籠池氏の説明を前提としたコメントは、名誉校長就任の経緯については未だに両者の説明に食い違いがあるにも関わらず、普通の視聴と注意の仕方では視聴する一般視聴者に対して、昭恵夫人が自ら進んで名誉校長を引き受けたのだ、という誤解を与えるおそれがあるといえる。

検証者所感

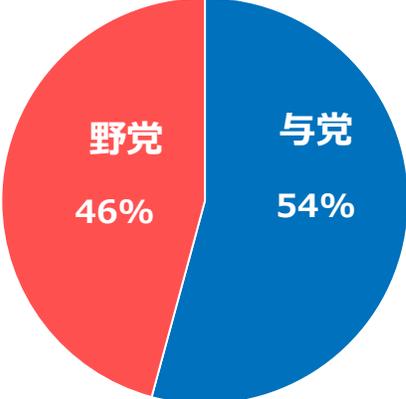
・北朝鮮問題

秋田県に漂着した木造漁船よりも、板門店で亡命兵士をうけて北朝鮮の兵士についての報道に厚みをもたせた構造だった。朝鮮の情勢が緊迫し、朝鮮有事の際には難民が日本に流入するなどとも言われている中での漁船漂着事件にしては扱いがやや小さく、この事件に付随する問題についての掘り下げが物足りない感じがした。

・森友学園問題

スタジオでは駒田キャスターが「なぜ黒塗りだったのかよくわからない」とコメントしていたが、それはそのとおりだなと思った。学校名にしても籠池氏が日頃から語っているような抽象的な教育理念であれば開示したところで別段問題がないように思えるが、なぜ当初は黒塗りで開示されたのかという判断の理由は知りたいところである。

森友学園については昭恵夫人の他にも著名人が推薦者になっていたり度々講演会に招かれていたりしていたが、その中で昭恵夫人だけを問題とするのは却ってこの森友学園をめぐる問題が見えにくくなるように思える。

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月27日												
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙														
検証テーマ：森友問題、相次ぐ北朝鮮漁船の漂着														
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日馬富士暴行事件、横綱審議委員会の定例会合「厳しい処分が必要」 旭鷲山と朝青龍の場外バトル ・森友問題 ・岸和田市長選挙 ・北朝鮮漁船の相次ぐ漂着 ・政府が北朝鮮の弾道ミサイル発射準備と見られる信号を感知 ・【セカイは今】中国、トイレ革命 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・イギリスヘンリー王子とアメリカ人女優が婚約を発表 														
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森友学園問題 <p>森友学園問題の国会審議について報じられた。与党の質疑について報じたシーンを「与党」、野党の質疑について報じたシーンを「野党」として集計した。時間配分および比率は以下の通りであった。</p> <p>与党：90秒、野党：76秒、どちらでもないシーンが96秒あった。</p>														
 <table border="1"> <thead> <tr> <th>政党</th> <th>時間 (秒)</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>与党</td> <td>90</td> <td>54%</td> </tr> <tr> <td>野党</td> <td>76</td> <td>46%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>96</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			政党	時間 (秒)	比率 (%)	与党	90	54%	野党	76	46%	どちらでもない	96	-
政党	時間 (秒)	比率 (%)												
与党	90	54%												
野党	76	46%												
どちらでもない	96	-												
<p>今日は与党の質問する日だったこともあり、与党の質疑にスポットを当てた時間のほうが多い構成になっていた。なお、与党では自民党の菅原一秀議員が、野党では立憲民主党の長妻昭議員の質疑がそれぞれ報じられていた。</p>														
<ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮漁船問題 <p>石川県珠洲市の沖合二百メートルで漂流していた木造船について、乗組員は確認されていませんが船内からは</p>														

ハングル表記のタバコが見つかっていて北朝鮮籍の漁船の可能性があるとということと、ここ数日間で北朝鮮の漁船とみられる船が漂流している事件が六件ほど確認されていることも合わせて報じられた。このトピックについて報じられた時間は 64 秒だった。別段、議論が分かれるような報じ方はしておらず、事実を淡々と報じていた。

・北朝鮮ミサイル発射準備

政府が北朝鮮の弾道ミサイルの発射準備と見られる信号を関知し、警戒を強めていることがわかったとのこと、信号は今日補足され今のところ特異な兆候がないということが報じられた。また、9月15日に弾道ミサイルを一発発射して以降、北朝鮮はミサイルを発射していないということも併せて言及された。現状では4条の観点からの検証のテーマとはならないものの、ミサイルが発射された場合は検証対象になりうると考える。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

日馬富士暴行事件の続報に比べると、北朝鮮漁船についての報道が些か軽いような感じを受けた。

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月28日								
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙										
検証テーマ：森友学園問題、北朝鮮漁船										
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日馬富士暴行事件 ・森友学園問題 ・日本海沿岸に不審船、多くが北朝鮮の船 ・イギリス、ヘンリー王子の婚約者について ・東レ子会社でデータ改ざん ・自民党、憲法改正案 ・ローマ法王とスー・チー氏が会談 ・長野で男性三人が遭難 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・【速報】貴ノ岩の今日の様子の写真、兄が公開 										
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森友学園問題 <p>森友学園問題について国会質疑が報じられた。</p> <p>質問およびそれに対する答弁とナレーションでの補足説明の時間を政党ごとに計測した。今回の報道では立憲民主党の川内博史衆議院議員、希望の党の今井雅人衆議院議員、共産党の宮本岳志衆議院議員の質疑が報じられていた。時間配分及び比率は以下の通りである</p> <p>立憲民主党：77秒、希望の党：104秒、共産党：82秒、どちらでもないシーンが180秒あった。</p>										
<table border="1"> <caption>質疑の時間配分比率</caption> <thead> <tr> <th>政党</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立憲民主党</td> <td>29%</td> </tr> <tr> <td>希望の党</td> <td>40%</td> </tr> <tr> <td>共産党</td> <td>31%</td> </tr> </tbody> </table>			政党	比率	立憲民主党	29%	希望の党	40%	共産党	31%
政党	比率									
立憲民主党	29%									
希望の党	40%									
共産党	31%									

・北朝鮮漁船問題

北朝鮮漁船の漂着が相次いでいる問題を受けて、ジャーナリストの平井久志氏の「今回漂着した北朝鮮の漁船は設備などから見ても工作船ではない」という見解が紹介され、また、9月の半ばにも日本の排他的経済水域内にある大和堆で北朝鮮の漁船が集団で漁をしていたため日本人の漁業者が近付くことが出来ず漁を諦めたということがあったこと、北朝鮮漁船の漂着が相次いでいる背景に北朝鮮の水産業重視および木造船での遠洋や兵士の動員が行われていることも報じられた。このトピックについて報じられた時間は 352 秒であった。

・自民党憲法改正草案

自民党の憲法改正草案取りまとめについての動きが淡々と報じられ、特に議論を提起するようなシーンはなかった。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

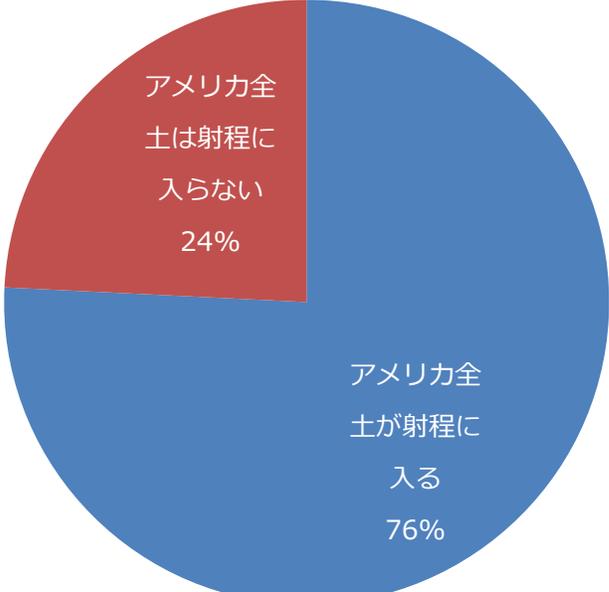
特になし

検証者所感

・北朝鮮漁船問題

日本の排他的経済水域内で北朝鮮の漁船による漁が行われ、そこに兵士や木造船が動員されているのであれば、これは国家ぐるみでの密漁であり、こうした密漁のせいで日本の水産業者が日本の排他的経済水域内での漁が行えなくなっているとすれば、これは単に北朝鮮の漁民が装備の貧弱な木造船で漁をして日本海沿岸に漂着した、という話では済まないだろう。報道を見ていると、どうも密漁という問題を軽視しているような感じがした。

NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版(下)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月29日									
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙											
検証テーマ：北朝鮮のミサイル、北朝鮮漁船、森友学園、「赤ちゃん連れ議員」											
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日馬富士、引退会見 ・北朝鮮、ミサイルを発射 金正恩、「核戦力完成」を宣言 ・北朝鮮の木造船が日本海沿岸に漂着 ・「公立中学校の制服は割高」と公正取引委員会が指摘 ・森友学園 ・最高裁 47年ぶりに判例変更 強制わいせつ罪は「性的意図なし」でも成立するという判断が示される ・スポーツ報道 ・天気予報 ・「赤ちゃん連れ議員」処分 											
検証報告（放送法第4条の見地から）											
<ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮のミサイル <p>北朝鮮のミサイル発射を承けての報道であった。このトピックに当てられた時間は560秒だった。うち、アメリカ全土が射程に入ったとする見解を紹介する時間が122秒、まだアメリカ全土は射程とするには至っておらず北朝鮮によるハッターとする見解を紹介する時間が39秒あり、比率は以下の通りである。</p>											
 <table border="1"> <caption>検証報告の比率</caption> <thead> <tr> <th>見解</th> <th>時間 (秒)</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アメリカ全土が射程に入る</td> <td>424</td> <td>76%</td> </tr> <tr> <td>アメリカ全土は射程に入らない</td> <td>136</td> <td>24%</td> </tr> </tbody> </table>			見解	時間 (秒)	比率 (%)	アメリカ全土が射程に入る	424	76%	アメリカ全土は射程に入らない	136	24%
見解	時間 (秒)	比率 (%)									
アメリカ全土が射程に入る	424	76%									
アメリカ全土は射程に入らない	136	24%									
<p>アメリカ全土が射程に入るか入らないかで、どういった違いが出るのかという点にも言及されていたが、これは、問題の所在を明らかにするという点からも高く評価できると考えられる。なお、日本の北朝鮮への対応につ</p>											

放送法遵守を求める視聴者の会

いては今回の報道では争点とはならなかった。

・北朝鮮漁船

北海道南の無人島松前小島の沖合で北朝鮮国籍の乗組員を10人載せた木造船が発見されたことが報じられた。このトピックに当てられた時間は43秒ほどで、今回は特に争点となるような報道はなかった。

・森友問題

森友学園の値引き問題の再調査について、安倍総理は今後国有財産の売却手続きの見直しなどを進めていく考えを示した一方で、麻生財務大臣は現実の問題としてほぼ完成した建物がたっているとして、土地を掘り返してゴミの量などを再調査することには慎重な考えであることが報じられた。このトピックについて扱われた時間は61秒ほどで、安倍総理と麻生財務大臣の見解の相違以外は取り上げられなかった。

・「赤ちゃん連れ議員」への処分

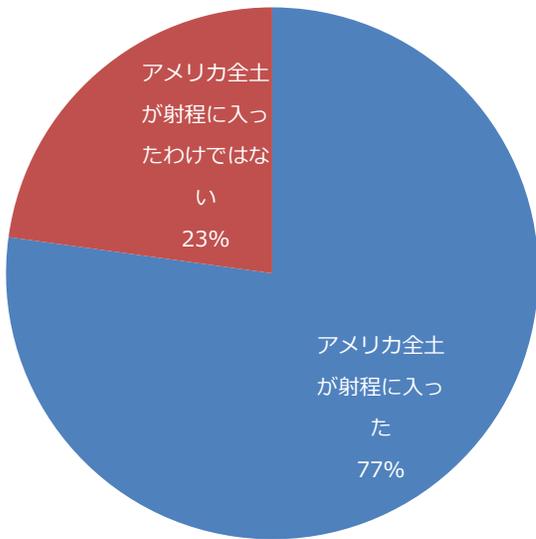
議場に赤ちゃんを連れて入った熊本の女性市議に対して開会を遅らせたとして厳重注意の処分がくだされたということが淡々と報じられた。このトピックに当てられた時間は31秒であり、検証対象となるような争点が示された報道ではなかった。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

特になし

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月30日									
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙											
検証テーマ：北朝鮮ミサイル、北朝鮮漁船、加計学園問題											
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日馬富士暴行事件 ・北朝鮮問題 北朝鮮、新型ミサイル 中国による北朝鮮への制裁強化と北朝鮮の漁業強化 ・栃木県、バレー強豪校で体罰 ・トランプ大統領が反イスラム感情を煽る映像をRTで拡散、これに批判が相次ぐ ・去年12月、フランス留学中の邦人が行方不明、元交際相手を引き渡し要求 ・加計学園問題 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・上野動物園のシャンシャン、木登り上達、一般公開は1日2000人限定 											
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮のミサイル <p>ミサイル発射の映像を北朝鮮が公開したことを承けての報道だった。このトピックに当てられた時間は429秒で、うち、アメリカ全土が射程に入ったとする見解を紹介する時間が71秒、まだアメリカ全土は射程とするには至っていないという見解を紹介する時間が21秒あり、比率は以下の通りである。</p>											
 <table border="1"> <caption>検証報告の時間配分</caption> <thead> <tr> <th>見解</th> <th>時間 (秒)</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アメリカ全土が射程に入った</td> <td>338</td> <td>77%</td> </tr> <tr> <td>まだアメリカ全土は射程とするには至っていない</td> <td>91</td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>			見解	時間 (秒)	比率 (%)	アメリカ全土が射程に入った	338	77%	まだアメリカ全土は射程とするには至っていない	91	23%
見解	時間 (秒)	比率 (%)									
アメリカ全土が射程に入った	338	77%									
まだアメリカ全土は射程とするには至っていない	91	23%									
<p>また、スタジオでは星キャスターが、トレーラーが従来の中国製から北朝鮮製に変わったこと、発射時間がアメリカ・ワシントンの時間では午後一時であることをポイントとして挙げ、制裁を受けていても装備を自力で調</p>											

達できるのだということをアピール、特にアメリカに対してアピールする、というところに北朝鮮の狙いがあるのでは、と指摘した。日本の対応について論点を示したシーンはなかった。

・北朝鮮漁船

能登半島沖で漂流していた北朝鮮の木造船に対して、海上保安庁が現場に向かおうとすると、木造船から「救助を待っている」という返答があり、救助船が現れ木造船の乗組員を救出していった、という事件について報じられた。このトピックに当てられた時間は 202 秒であった。

また、併せて木造船は設備の整った船を母船に集団で漁を行っていること、今回の救助船が母船である可能性が高いこと、遠洋漁業を行うための燃料は軍の管轄下にあることから軍が関与していて乗組員には軍人がある可能性も高い、ということが山田吉彦氏（東洋大学海洋学部教授）の指摘が紹介された。この指摘の紹介に当てられた時間は 64 秒であった。日本の対応について論点を示したシーンは特になかった。

・加計学園問題

参議院の予算委員会最終日では、加計学園問題について国家戦略特区のワーキンググループでの速記録が破棄されたことについて議論が紛糾した、ということが報じられた。このトピックについて取り上げられた時間は秒だった。

今日の予算委員会ではどの政党が質疑を行ったのかは報道の中では示されていないが、今回の報道では質疑が紹介されたのは共産党のみで、共産党の質疑の紹介及びその補足説明の時間が 133 秒あった。

この日だけで判断するのは早計であるが、他の日の国会審議との通しで各政党の質疑の報道や紹介に当てられている時間について、質疑時間の配分に対して報道時間が特定の政党に偏っているのであれば、放送法 4 条一項二号の「政治的に公平であること」に抵触するおそれがあると考えられる。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

・加計学園問題

加計学園についての質疑では関係大臣として地方創生担当大臣に対する質疑が行われている様子が報じられるのに対して、森友学園問題では関係大臣であるはずの財務大臣や国土交通大臣に対する質疑が行われている様子がほとんど報じられていないことについて、妙な感じがした。

また、予算委員会についての当番組の報道を検証してきたが、公明党による質疑が取り上げられていないことについても、違和感を覚えた。

※11/1(水)～11/10(金)の放送については上巻で、11/13(月)～11/20(月)の放送については中巻で報告書をまとめています。

放送法遵守を求める視聴者の会